

タイトル	著者名	内容紹介
<b>チョコレート・ピース</b>	<b>青山美智子</b>	甘くて、苦くて、固くて、脆い。受け取って、差し出して――祝福の連鎖が動きはじめる。その一瞬に祝福の一粒を。
<b>サイレントシンガー</b>	<b>小川 洋子</b>	“アカシアの野辺”の人々は沈黙を愛し、十本の指を駆使した指言葉でつつましく会話した。リリカも指言葉を覚えた。やがて彼女は歌うことを覚え、その不思議な歌声が人生を動かし始める。
<b>クロエとオオエ</b>	<b>有川 ひろ</b>	恋と宝石。 「宝石の価値ってそんなに重要？」思いがけない彼女の言葉がぼくを心地よく壊す。当たり前前を超えていけ。
<b>給水塔から見た虹は</b>	<b>窪 美澄</b>	初めてできた『ルーツ』の違う友達、母とのすれ違い―。この世界の様々な分断に、戸惑う二人の「こども」が、少しずつ「大人」になるひと夏。
<div data-bbox="89 1648 494 1720" style="background-color: yellow; padding: 2px;">第173回直木賞候補作</div> <b>乱歩と千畝</b> <b>RAMPOとSEMPO</b>	<b>青柳 碧人</b>	大学の先輩後輩、江戸川乱歩と杉原千畝。まだ何者でもない青年だったが、夢だけはあった。横溝正史や松岡洋右と出会い、新しい歴史を作り、互いの人生が交差しつつ感動の最終章へ。